

周 南



周南支局
 〒745-0006周南市花島町2-26
 ☎0834-21-1429 Fax27-1416
 tokuyama@yomiuri.com

山口総局
 〒753-0074山口市中央4-4-4
 ☎083-922-1042 Fax933-1103

宇部支局 ☎0836-21-3020
下関支局 ☎083-231-4343
岩国支局 ☎0827-22-1365
 防府通信部 0835-22-1792
 萩通信部 0838-22-0128
 柳井通信部 0820-24-6181

購読は
Y 0120-4343-81

東部読売会 0834-31-6448
 Fax31-6449
 【広 告】0834-31-2817
 【折り込み】0834-31-0870



山下さん（右）からアルミ製バイオリンの説明を受ける児童

板金技術に児童ら歓声

下松小で山下さんが授業

新幹線の先頭車両の板金を手がける山下工業所（下松市）相談役の山下清登さん（81）の特別授業が29日、同市立下松小で行われた。山下さんは同社の創業者

ホッキョクグマ「ユキ」天国へ

徳山動物園 国内最高齢クラス



元気だった頃の「ユキ」（周南市徳山動物園提供）

周南市徳山動物園は29日、飼育していた雌のホッキョクグマ「ユキ」が28日夜、死んだと発表した。同園によると、推定年齢は31歳で国内で飼育されている

飼育員の山崎真さん「食べ物の好き嫌があったことが長生きの因だと思う。『長

で、「何事もあきらめずにねばり強く生きてほしい」と子どもたちに訴えた。山下さんは市内の中学を

卒業後、地元の自動車修理工場に就職。ハンマーで金属の板をたたいて曲面に加工する「打ち出し」の技術を習得した。1963年に山下工業所を設立。高度な打ち出し技術が認められ、新幹線の部品は、初代の0系から作り続けている。特別授業には6年生約120人が出席。山下さんはこうした経緯を説明しながら、「昼夜を問わずハンマーを振り続け、何とか納期

までに完成させたの苦労を振り返った。その後、アルミ加工とバイオリンを製作して、同社の職人として技術で製作した児童は、手にとった「軽い」など上げていた。西村佳也君（12）に新幹線の「顔」がある会社があると聞いた。すごい技術だった」と話していた。

ホッキョクグマで国内最高齢クラスだったといわれる。同園によると、ナグ生まれで1992月に雄の「ホクト」に来園。野生のた日は不明。長年、同居していたが、昨年、ホクトと1年3月に死別した。今月15日から嘔吐症状が見られ、食けつげなくなった。自力で立ち上がれど衰弱し、同日午後園舎で死んでいるのが確認された。約15年間、担当飼育員の山崎真さん「食べ物の好き嫌